

あなたと議会の懸け橋

大河

No.164

2023

10.25

令和5年9月定例会

千代田町議会だより



始動!! ちよだecoパーク西

表紙の説明は最終ページをのぞいてください



読み込むと、議会ホームページが開きます

特集

2年連続県内1位 P.2

注目事業について町民に聞きました

令和4年度決算審査特別委員会 P.4

町のための様々な事業が活性化

多くの新規事業を含めた決算を徹底審議

令和5年9月定例会 P.6

議案の審議

一般質問 そこの聞きたい P.8

4人の議員が登壇

要望書を提出 P.11

令和6年度に向けた予算要望

委員会のうごき P.12

ここにいたらダメです!! / 体育館の暑さ対策は



議会が注目した事業を町民に聞きました

87億円の使い道

● 拠点回収事業※ 1,888万円

- ・ 拠点回収「ちよだecoパーク西」の建設費用
「ちよだecoパーク東」の運営費用を支出しました。



※拠点回収事業とは、容器包装プラやペットボトル、小型家電等を町民が気軽に持ち込める場所の整備運営、資源物のリサイクルのための取組みです。



さかまき まもる
酒巻 守さん
(舞木)

ecoパークに資源物を持って行き、喜んで受取ってもらえて楽しかった。



かねこ やすみ
金子 保美さん
(上五箇)

ecoパークを利用させていただいています。
時間や利用できる曜日が増えるとうれしいです。



よしえ きく代さん
吉江 きく代さん
(新福寺)

ecoパークができて大変便利になりました。
今まで分類がわからなかったものも、立会の方に聞いて分類できるのでありがたいです。

主な貯金の内訳

- ふるさとづくり基金 約2.7億円
創意工夫を凝らし、個性的なふるさとづくり事業の実施に必要な貯金です。
- 義務教育施設改築基金 約10億円
老朽化した中学校を建て替えるための貯金です。
- 財政調整基金 約8.2億円
大規模災害の発生や大幅な税収減などがある年度に取り崩しを行います。

ふるさと応援寄附金 30億8,666万円

2年連続県内1位

ふるさと応援寄附金の約半分が返礼品と経費で残り約15億円が町の収入になります。一般会計の一部を加え、23億9,807万円を貯金しました。

●プレミアム付商品券事業 2,219万円

- ・町内登録店舗で使用可能なプレミアム額を付加した商品券を発行し、消費喚起を図りました。



電子マネー化の実現を!!



家族が利用しています。



生活が助かりました。

●議会広報発行事業 146万円

- ・議会定例会後発行をフルカラー化し、より見やすい紙面構成に心がけ発行しています。



いつも読んでいます。
カラーでみやすいと思います。



年4回の発行で高いのでは？
他への使い方があるのでは？



カラーになって見やすくなりました。
届いたら見えています。

町のための様々な事業が活性化 多くの新規事業を含めた決算を徹底審査

70以上の質疑
審議時間
480分

令和4年度決算審査特別委員会

審査年月日：令和5年9月11日(月)、12日(火)

審査会場：全員協議会室

委員構成：12名全議員

委員長 酒巻 広明

副委員長 森 雅哉



主な質疑

**身障者用サービス
拡充**

問 ※放課後等デイサービス扶助費が予算より増えているが。

答 利用者が2名から7名に増えました。

※放課後等デイサービス障がいのある児童が学校の授業終了後や学校休業日に通う、療育機能・居場所機能を備えた福祉サービス。

**ふるさと納税の
広報活動は**

問 ふるさと応援寄付金では地下鉄の駅にポスターなどで広告をしていたが継続しているのか。

答 現在は雑誌や専門ポータルサイトへの広告を行っています。

**生垣を作って
補助金を**

問 生垣補助金が0件だが、今後の展開は。

答 これからも周知を図って、地元を活性化していきます。

**ちよガチャが
始まりました**

問 ちよガチャの売上

答 11万1,900円で順調に推移しています。

雹被害の救済を早く

問 降雹被害への支払いの時期は適切だったか。

答 支払いが遅れたので、今後は早めに行います。

役場の情報セキュリティを強化

問 企画費の情報セキュリティが去年から増えているが。

答 国からシステムの強化を求められたので強化を行いました。

鉄棒を設置

問 児童福祉費の備品購入費23万円は。

答 西小児童クラブに鉄棒などを設置しました。

**有害鳥獣への
対処は課題**

問 有害鳥獣の有効的な駆除捕獲・繁殖抑制とは。

答 他市町村の効果的な取組み事例を調査研究し、効果的な取組みを検証していきます。



大好評ちよガチャ



捕獲用檻貸出できます



授業でも使う温水プール

温水プールを活用

問 小学校で温水プールを使うようになって経費は。

答 東小学校は歩いていくため、経費削減になっていきます。西小学校は貸切バスのため経費はかかっています。

税金の滞納は差押さえも

問 滞納額減少に向けて、さらにもう一步踏み込むことは。

答 不動産などの差押さえも検討していきま

子どもたちが英語でキャンプ

問 教育総務費の業務委託料27万円は。

答 イングリッシュサマーキャンプを行う業者への委託料です。



英会話がより身近に

効果的なソフトの活用

問 小中学校では、どういうソフトを使っているか。

答 児童、生徒のレベルに合った宿題を出したり、有名な講師の授業を聞けるソフトなどがあります。

図書館が快適に

問 図書館パワーアップ事業の内容は。

答 コロナ交付金を活用し図書、視聴覚資料を購入しました。



使いこなす生徒

監査報告

審査に付された決算関係諸帳簿、証書類は整備されており、計数的にも正確でありました。基金の運用も含め総合的に、ほぼ健全な行政運営がなされ、予算も効率よく執行し、行政目的が達成されたものと認められます。

町税の収入未済額は、前年度より増加しているため、収入未済額圧縮に向けた取組みを望みます。なお、私債権における収入未済額の取り扱いについては、適切な対応下においてもなお収入が確実に見込めない部分は、債権管理条例に基づき適切な不納欠損処理を実施されるよう望みます。

行財政の合理化・効率化を図りつつ住民福祉の増進と魅力ある町づくりのため、より一層努力されることを期待して審査意見といたします。

千代田町監査委員

白石 正躬
川田 延明

(決算審査意見書より抜粋)

令和4年度決算に関しては



さらに詳しく



広報ちよだ10月号もご覧ください

令和5年 9月定例会

9月6日

9月15日

(10日間)

本会議

6日 一般質問
7日・15日 議案審議他

委員会

8日 総務産業・文教民生
11日・12日 決算審査
(特別委員会)

令和5年第3回議会定例会が、9月6日から15日までの10日間の会期で開かれ、報告、条例の制定や改正、令和4年度決算の認定、令和5年度一般会計補正予算等上程され、決算の認定については、決算審査特別委員会において慎重に審議を行いました。(P.4-5) また、4名の議員が一般質問に立ち、町の考えについて質問しました。(P.8-10)

審議議案と議員の賛否 (9月定例会)

上程された議案・概要・結果	金子 浩二	橋本 博之	原口 剛	大澤 成樹	酒巻 広明	橋本 和之	大谷 純一	森 雅哉	川田 延明	高橋 祐二	柿沼 英己	小林 正明	議決結果 (賛成：反対)
専決処分事項													
◇令和5年度千代田町一般会計補正予算(第4号) インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成事業に係る国庫補助金が採択されたことにより、事業を円滑に進めていくため、560万円を追加したもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	承認(11:0)
条例制定													
◇千代田町公共下水道事業の設置等に関する条例の制定 令和6年4月1日から下水道事業に地方公営企業法に規定する財務規定等を適用し、企業会計方式に移行するために本条例を制定するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
条例改正													
◇千代田町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例 個人番号及び特定個人情報を利用する事務に本町の「福祉医療費の支給に関する条例による医療費の助成に関する事務」を追加するもので、情報ネットワークシステムを通じて、町外又は住所地の市町村からの所得情報等の提供が可能になり、「所得課税証明書」の添付や「健康保険証」の提示を省略することができるなど、負担軽減や申請手続きの簡素化が見込まれるために改正を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
◇千代田町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び千代田町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 「こども家庭庁設置法」及び「こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律」の施行にあたり、関係する内閣府令及び厚生労働省令が改正されたことに伴い、本条例においても所要の改正を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
◇千代田町民プラザの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 千代田町民プラザの敷地内、及び館内において、営利を目的とした物品販売等を行う者から、新たに使用料を徴収するために改正を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
補正予算													
◇令和5年度千代田町一般会計補正予算(第5号) 前年度剰余金の確定などに伴い、「財政調整基金」等へ積み立てを行うとともに、ふるさと応援寄附金の謝礼等を追加するほか、带状疱疹ワクチン接種の予防接種委託料、クビアカツヤカミキリ対策事業として被害木伐倒委託料及び、道路維持に係る補修等工事費、町民体育館の改修工事費など14億6,372万2千円を追加する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
◇令和5年度千代田町国民健康保険特別会計補正予算(第1号) 基金積立金及び保険給付費等交付金の確定に伴う返還金など786万4千円を追加する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
◇令和5年度千代田町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 繰越金の確定による減額及び保険料還付金の追加など48万6千円を減額する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
◇令和5年度千代田町介護保険特別会計補正予算(第1号) 介護給付費準備基金への積み立て、国庫支出金等精算返還金及び一般会計への繰り出し等に5,959万3千円を追加する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)

※議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します。(○は賛成、×は反対)

上程された議案・概要・結果	金子 浩二	橋本 博之	原口 剛	大澤 成樹	酒巻 広明	橋本 和之	大谷 純一	森 雅哉	川田 延明	高橋 祐二	柿沼 英己	小林 正明	議決結果 (賛成：反対)
令和4年度 決算													
◇令和4年度千代田町一般会計歳入歳出決算の認定 歳入総額 92億9,780万5,502円 歳出総額 87億1,013万1,123円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定 (11:0)
◇令和4年度千代田町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定 歳入総額 12億8,270万515円 歳出総額 12億4,999万9,936円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定 (11:0)
◇令和4年度千代田町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定 歳入総額 1億5,414万3,406円 歳出総額 1億5,172万9,228円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定 (11:0)
◇令和4年度千代田町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定 歳入総額 10億2,599万8,791円 歳出総額 9億6,668万2,010円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定 (11:0)
◇令和4年度千代田町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定 歳入総額 2億9,621万6,156円 歳出総額 2億7,714万4,230円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定 (11:0)

※議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します。(○は賛成、×は反対)

令和5年 第1回臨時会

9月29日

本会議
議案審議

令和5年第1回臨時会が開かれ、小林議長が一身上の都合により、議長職の辞職願いを提出したため、人事案件が上程され、慎重に審議を行いました。

上程された議案・概要・結果	金子 浩二	橋本 博之	原口 剛	大澤 成樹	酒巻 広明	橋本 和之	大谷 純一	森 雅哉	川田 延明	高橋 祐二	柿沼 英己	議決結果 (賛成：反対)
人事												
◇議長職の辞職願いについて 議長辞職願いについて議会の許可を得るもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (10:0)

※副議長は代理議長のため、賛否同数の場合のみ採決に参加します。(○は賛成、×は反対)

群馬県町村議会議長会感謝状

小林議員が群馬県町村議会議長会より、7月21日に理事としての功績が認められ、感謝状が贈呈されました。



新議長就任



このたび、第1回臨時会において、議長に就任いたしました。常に初心を忘れず、謙虚に、議会の役割を十分認識し、公正かつ円滑な議会運営に務めてまいります。残りの任期は半年余りですが、町民の皆さまにより一層信頼される議会を目指して全議員で努力してまいります。今後とも、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

議長 高橋祐二

一般質問

そこが聞きたい 4議員が登壇

一般質問とは議員一人の持ち時間が決められており、(本町は答弁も含め40分以内) その中で、町長や町行政機関の長に対し、町の施策等、考えや、報告、説明を求め、または、質疑をすることです。ここでは、各議員1項目についてダイジェスト版でお知らせします。

もり 森 雅哉 議員

P.9

本町の農政について

かきぬま ひでみ 柿沼 英己 議員

P.9

災害に強い河川整備の推進について

はしもと かずゆき 橋本 和之 議員

P.10

学校・子ども園における災害対応について

おおや じゅんいち 大谷 純一 議員

P.10

公共施設の長寿命化と改築について

WEBで議会を見よう！
会議録にて全文を見ることができます。

注) 公開までには一定の期間を要します。



SDGs (エスディーゼズ) とは、地球で暮らし続けていくために達成すべき17の目標

本町では、第六次総合計画にこれらの考えを取込みながら、SDGsの達成に貢献できるよう取り組んでいます。本町議会でも、これらを取入れ、各議員の一般質問に関連するロゴを掲載しています。





森 雅哉 議員 MORI MASAYA

不法投棄への対策は

【農業委員会長】農地パトロールを実施しています

問 田畑への不法投棄が問題になっているが対策は。

農業委員会長

各委員が随時農地パトロールを実施しています。また、農地周辺や河川周辺においても、清掃活動を実施しています。

問 不法投棄について町民への周知は。

農業委員会長

看板の設置や、清掃活動を町広報紙や新聞等で周知することで、賛同者が増えることを期待しています。

問 農業の担い手不足への対策は。

農業委員会長

町独自の就農者支援策のほか、国や県の補助事業等も併せて支援していきます。

問 肥料の高騰が問題になっているが。

産業観光課長

肥料価格高騰対策事業として国と県が支援しています。町としても検討を進めています。

問 有機農業への支援は。

産業観光課長

支援要望があった場合は、国庫補助事業の活用も含めた支援を行います。

農業への支援はとて大切だと思います。



清掃活動で不法投棄ゼロへ



柿沼 英己 議員 KAKINUMA HIDEMI

中州の浚渫※を

【町長】8月に要望しました



利根川の治水対策をして安心安全な千代田町に！



本町のランドマーク利根川

問 利根川の治水対策として流下能力を確保する必要があるが、舞木中州の土砂を浚渫する要望はしているのか。

町長 土砂の堆積は治水上

好ましくありません。河川管理者である国に対して8月に総務課が要望を行いました。

問 赤岩渡船の運行上、土砂の堆積が多いので渡船の安全確保をどうしていくのか。

町長 安全な運行を行う為には浚渫が必要と考えます。

群馬県には昨年度から相談を重ねており、今年度にも本町に対して状況確認の照会がありました。予算化してもらえよう要望を行っていきます。



※ 浚渫

海底・河床などの土砂を、水深を深くするために掘削すること。



橋本 和之 議員 HASHIMOTO KAZUYUKI

災害時の参集体制は

【教育長】平時からの共通理解が必要です

関東大震災から100年、東日本大震災から12年、継続的な防災訓練が「いざ」という時に役立つはずですよ。



真剣に取り組む園児たち

問 とも園では、どのような防災教育をしているか。
健康子ども課長 絵本や紙芝居を使って、園児の防災意識向上を図ると共に、火災避難訓練を毎月1回、地震や水害・竜巻などの避難訓練を年1回以上実施しています。

問 学校が避難所となった後の学校運営の考えは。
教育長 災害発生直後の救命避難期、次の生命確保期や生活確保期までは教育活動は困難で、本格的に学校機能が正常化するのには避難所機能が解消されてからだと思います。

問 今後の防災教育の方向性は。
健康子ども課長 初めての試みとして、東こども園と東小学校で水害避難合同訓練を計画しています。引き続き園児の防災意識の向上に努めます。

問 災害時における教職員、学校関係者の参集体制は。
教育長 関係機関との連携の中に、お互いを補い合える仕組みを作るなど、平時時から共通理解をしておくことが必要であると考えます。

11 住み続けられるまちづくりを



大谷 純一 議員 OYA JUNICHI

中学校と図書館を併設して新築を

【教育長】公共施設の在り方を考えます



学生も町民も集える図書館を。

企画財政課長 これからは予防保全型の
問 公共施設の修繕において、年次予算を組んで定期的にメンテナンスをして長寿命化を図ったかどうか。

企画財政課長 調査研究まで至っていませんが、新築する際は雨漏り対策などについても最新情報を収集しながら調査研究します。
問 公共施設において雨漏りしないような構造や先進物件等を調査研究しているのか。

問 中学校の新築と合わせてランドマーク的な図書館を併設するのは。
教育長 今後、小中学生も含めて町の人口が減少する可能性があり、学校が学校だけの役割を果たすだけでなく、町全体のデザインを描きながら学校をはじめとする公共施設の在り方を考える時期に来ていると考えます。



バケツに対応する山屋記念図書館

令和6年度に向け町長へ要望書を提出しました！

総務産業常任委員会の要望事項

- (1)都市計画道路の交通安全対策を図ること。
- (2)プレミアム付商品券の販売、利用店舗の拡充及び換金のスムーズ化を図ること。
- (3)災害対策として装備品の拡充を図ること。

文教民生常任委員会の要望事項

- (1)西小学童クラブの老朽化した設備の改修を行うこと。
- (2)熱中症対策として小中学校に冷水機を設置すること。
- (3)中学校の建て替え計画に合わせて、図書館についても検討をすること。

両常任委員会の共通要望事項

- (1)物価高騰などに対し継続的な支援をすること。
- (2)ふるさと納税を原資とした町独自の施策の拡充を図ること。
- (3)中学校は災害時の避難所にも指定されていることから、体育館に熱中症対策として移動式クーラーを設置すること。



議長・副議長・両常任委員長より町長へ10月11日提出

議会改革推進特別委員会



ペーパーレス化は避けて通れない

■ 令和5年9月20日(水)・22日(金)

行政文書のペーパーレス化は紙資源削減や行政コスト削減のため、押印廃止とともに政府が推奨しています。町側から議会への文書や議会から議員宛ての文章など年間を通して何万枚の紙とインク、そして印刷機やコピー機のリース費用などの固定費のほか、それを製本する役場職員の時間的人件費もかかります。

議会ではタブレットを導入すべく、近隣の導入している自治体に研修視察に行ったところ、全体を通して見ると行政コスト縮減につながっている状況であることがわかりました。

今回はタブレットのシステム開発大手2社を招いて議員と事務局がプレゼンを受けました。それぞれに一長一短がありましたが、機器の選

定やシステムの選定、それを導入するための予算措置など様々な問題がありますが、時代に則した議会活動が行えるよう考察していきます。

大谷 純一 記



説明を受ける議員

ここにいたら ダメです!!

総務産業常任委員会では、9月8日に町と「水害対策について」の意見交換や本会議以外であった出来事の報告などについて協議しました。また、委員会で実施した視察研修など委員会活動を報告します。



キャッシュレス決済 財源確保が必要



お得に町内での買い物ができるようにキャッシュレス決済キャンペーンを7月に実施しました。
また、町内のキャッシュレス化を推進するため、町内事業者を対象に、決済手数料および端末導入費の一部を補助しました。

- **議員** とても好評だったが、第二弾を実施する考えは。
- **執行部** 財源の確保など相談して取組みます。



町民の意識改革も必要 広域避難も



浸水のおそれのあるときは、「あなた」と「家族」を守るためにより安全な広域避難をしましょう。

- **議員** 災害対応は行政主導から町民主体で行動を。
- **議員** 町民の意識改革として各地域での訓練が有効と考えます。
- **執行部** 優先順位が高い方への個別避難計画の作成は行っています。
- **町長** 行政は万能ではないので全町民を守るのは無理があります。しっかりとサポートするので自分で自分の命を守ってください。



都市計画道路及び延伸道路 開通へ向け順調



新たな都市基盤として、道路新設改良事業を進めます。

- **議員** 都市計画道路の延伸工事は順調か。
- **執行部** 令和5年度予定の発注も終わり順調に工事も進んでいます。今後も計画的に進めていき令和6年度の供用開始を目指していきます。



農地の雑草管理 対応するようお願いしました



通行の妨げになり、通学や通勤時など事故へとつながるので大変危険です。
農業関係者の協力をもらいながら「きれいな農地」を目指しましょう。

- **議員** 遊休農地など雑草の管理は。
- **執行部** 耕作者と農業委員等で現地確認をし、今後の対応をお願いしました。

河川への安全安心対策は待ったなし

■ 令和5年8月21日実施

東松山市は、令和元年東日本台風19号において累計雨量が3日間で312mm、また都幾川上流部では542mmを観測しました。市内を流れる越辺川・都幾川の堤防が決壊し、街や田畑などをのみ込みました。

当時の被害状況や被災者への支援・生活再建の状況、また、甚大なる被害が発生した荒川水系入間川流域において、国・県・市町等地域連携の取組み「緊急治水対策プロジェクト」など復旧・復興の状況などの取組みを学びました。堤防の本復旧や堤防改修、河道掘削、樹木伐採などの河川改修を行い、今後の災害への備えとして、調整池や排水機場、遊水地など整備を行う予定で、今回は遊水地予定地を見学しました。

本町でも台風19号では一時レベル5となり約

東松山市

まちの紹介は



2000名の方が自主避難し実際に被害も発生しました。安全で安心した生活をおくるための取組みとして、今後も水害への対応対策を行う必要があると改めて感じました。

酒巻 広明 記

視察を終えて議員の一言

- ・ 平時からの災害への意識・備えが大切。皆さんのご協力を。(酒巻)
- ・ 毎年、各地で集中豪雨被害が発生。自分の出来る対策を。(高橋)
- ・ 河川決壊の被害は甚大です。如何に防災力を高めるか。(橋本和)
- ・ 救援物資の保管場所に悩まれたことに衝撃を受けました。(橋本博)
- ・ 災害は最小限に！万全な対策で防災・減災に務めます。(川田)
- ・ ハザードマップ確認とマイ・タイムライン普及が大切。(小林)

環境に配慮した町づくりを目指して

■ 令和5年8月22日実施

箕輪町は、令和3年度1人1日当たりのごみ排出量523g、長野県39市町村中16位と高い順位であり、前年度対比では-12.3%と大きくごみ減量化を成功させていました。取組みとして、細かく指定したごみ袋の導入とごみ袋の有料化、指定ごみ袋には必ず氏名を記入して指定されたごみステーションへ排出するなど徹底した細かいルールを町民に周知し実行していました。

また、ゼロカーボンシティを令和4年7月に宣言し、家庭におけるゼロカーボンの推進として7項目の助成金を令和5年度より施行しています。太陽光発電を利用してエネルギーの地産地消を目的とした官民一体の新たな事業を構想するなど、町の未来構想に大きく関わることとして実行していました。

箕輪町

まちの紹介は



本町でも、ごみの減量化やゼロカーボンシティの取組みは大きな課題だと考えます。今後も環境に配慮した町づくりを目指して見識を深めていくことが重要であると感じる視察でした。

橋本 博之 記

視察を終えて議員の一言

- ・ 生ごみ処理へのご協力を。地球温暖化への取組みは待ったなし。(酒巻)
- ・ 減量化は行政と町民が一体となって進めて行かなければ。(高橋)
- ・ ごみ出し袋への名前記入は個人情報保護とセットで。(橋本和)
- ・ エネルギーの地産地消の構想を実現してもらいたい。(橋本博)
- ・ ごみの減量化と環境保全への取組み方を研修しました。(川田)
- ・ みどりの資源リサイクル、太陽光マイクログリッドが魅力。(小林)

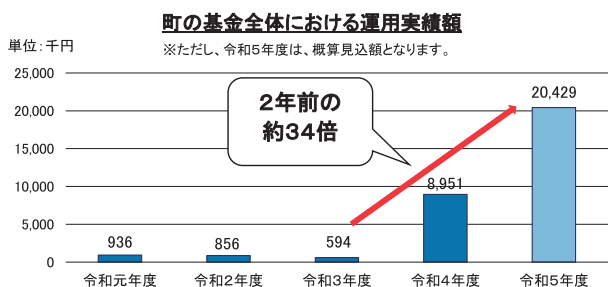
体育館の暑さ対策は

文教民生常任委員会では、9月8日に町と「図書館の利活用について」の意見交換や本会議以外であった出来事の報告について協議しました。また、委員会で実施した視察研修など委員会の活動を報告します。

報告

基金の運用

債権運用を積極的に進めています



令和3年度は60万円程の運用益でしたが令和5年度は安全な県債、国債を運用して2,000万円程の運用を見込んでいます。

報告

学力向上

中学校英語力
小中学校国語力



児童、生徒の傾向

- ・読書時間が長い
- ・積極的に学習に取り組む
- ・地域の行事に参加する
- ・ICT機器の活用
- ・自分の考えを広められる

意見交換

図書館の利用

図書・視聴覚資料を充実



- 議員** 中学校を建て替えるなかで一般の人も使える図書館を検討しては。
- 執行部** 図書館を中心とした街作りを考えています。
- 議員** 町民が集える場所を作ってください。

質疑

体育の授業の暑さ対策

総合的に考えます



- 議員** 体育館の冷房は。
- 執行部** 総合的に考えます。

公設の学習塾が人気

■ 令和5年8月24日実施

2011年から8年間で人口増加率が5.57%と長野県でトップクラスになったのは、どのような取り組みがあったのか説明を受けました。

第3次長期振興計画を平成8（1996）年度に作成し、人口2万人を目指す都市構想を掲げました。その長期計画の中で道路網、公園、児童館などの整備を行ってきたことや、積極的な企業誘致によりいくつかの大企業が進出してきたことが人口増加に繋がったそうです。

また、「夢サポート塾」という中学3年生を対象とした公設学習塾では、業務委託による民間企業のノウハウや指導方法を活かし、志望校に合格できるような高校受験をサポートしています。

子どもへの教育に力を入れることで、その評判を

みよた
御代田町

まちの紹介は



聞いた移住者も増えているとの事です。学力の増進に力を入れていくことは、本町でも継続して進めていければと思います。

森 雅哉 記

視察を終えて議員の一言

- ・ 高校受験に力を入れる事も人口増加に繋がるんですね。(森)
- ・ 人口増は政策の総合力を発揮した結果。(柿沼)
- ・ 子育て・教育環境の充実は子育て世代に魅力的ですね。(大澤)
- ・ 色々な事業の積み重ねが、人口増には大切ですね。(金子)
- ・ 駅がない、国道がない、橋を造って便利にするしかない。(大谷)
- ・ 道路等の整備が進み人口増につながっていました。(原口)

よりよい図書館運営を目指して

■ 令和5年8月25日実施

小布施町の死ぬまでに行ってみたい図書館「まちとしょテラソ」へ視察に行きました。

この図書館のコンセプトは「学びの場」「子育ての場」「交流の場」「情報通信技術の場」という4つの柱で運営されています。夏場では除草のため、ヤギを飼ったり、軽トラの荷台に手作りの小屋を作り移動図書館として活躍しています。また大声でなければ会話も自由というのも特色の一つです。

本町でも老朽化した山屋記念図書館を「まちとしょテラソ」のコンセプトを取入れてより良い図書館運営を目指せたらと思います。

金子 浩二 記

おぶせ
小布施町

まちの紹介は



視察を終えて議員の一言

- ・ 館内ではたくさんのアイデアが実行されていました。(森)
- ・ 町民協働で意見を出し合い運営した成果。(柿沼)
- ・ 町民が訪れて交流できる滞在型図書館、創りましょう！(大澤)
- ・ 利用者に寄り添った、居心地の良い図書館でした。(金子)
- ・ 町民が集える、ランドマーク的な雨漏りしない図書館を。(大谷)
- ・ 住民参加型の施策立案実行の大切さ。(原口)

管内
研修

災害用備品の確認

■ 令和5年9月4日実施 ■ 場所：千代田消防署

今年は関東大震災から100年という節目にあたります。最近は地球規模で地震や猛暑による気候変動から来る台風や大雨による増水被害が多発しております。何時何処にいても災害に遭ってしまうかもしれません。

通常の消防署の通常装備の他に消防団用とし

てゴムボート（定員6人）を令和3年に配備しています。館林地区消防組合は職員193名（女性4人）千代田町消防団は103名です。

消防は国民の生命身体及び財産を災害から保護すると共に災害による傷病者の搬送を適切に行う事を任務としています。

しかし、大きな災害が発生した場合は行政が1人1人個々に助けに行くことはできません。避難するかしないか最後は「あなた」の判断です！皆さんの命は皆さん自身で守って下さいという話も聞きました。

私も、自助、公助、共助の中で最終判断は自分の身は自分で守るとしても再確認したところです。

川田 延明 記



配備されているゴムボート

視察を終えて議員の一言



自然災害は他人ごとではない。自分の命は自身で守ろう。

酒巻



被災者救助の設備が充実していたことに安心しました。

橋本博之



装備は万全だが全町民は守れない。被災しない行動を。

高橋



町消防署の出水期における装備の状況を確認致しました。

川田



水害の甚大地域だと再認識、広域避難の必要性を実感。

橋本和之



災害時は早期避難と安全確保をしっかりと第一優先します。

小林

管内
研修

最先端の英語教育

■ 令和5年7月6日実施 ■ 場所：千代田東小学校

児童が1人1台ずつタブレット端末を使って
いる授業を視察しました。小学1年生のクラス
では、先生が出題した問題を児童がそれぞれの
端末を使って解答していました。入学して間も
ない児童たちが上手に使いこなしていることにも
驚きましたが、最先端の授業をスムーズに教
える先生の能力の高さにも驚きました。

とても楽しい雰囲気児童たちも授業に熱中
していました。また、鉛筆を使って文字を書く
ことが苦手な児童が授業を楽しむようになった
という事例もあるそうなので、その点でもタブ
レット端末の導入は良いことだと思います。

森 雅哉 記



大画面モニターを使った英語授業

視察を終えて議員の一言



先生も児童も端末を
楽しく上手に使いこ
なしていました。

森



ICTとALTの授業は
楽しそうで学力も伸
びますね。

金子



タブレットを活用し
た授業で学習理解を
深める。

柿沼



低学年でも立派に使
いこなしていました。

大谷



学力向上に向けたタ
ブレットの有効活用
に期待します。

大澤



児童が楽しく学んで
いて安心しました。

原口



移住して12年
 きむら よしゆき 木村 義之さん (上中森)
 こたろう 胡太郎さん (5年生)
 おつすけ 旺祐さん (3年生)
 家族：夫婦と子ども2人

移住した理由は？

結婚を機に妻の祖父の家を借りることになり、本町に移住しました。私は太田市、妻は大泉町の出身です。のどかな町の美しい風景に魅了され、私たちの心身の健康に良い影響を与えると考えました。地元の温かいコミュニティと共に、これからもこの町で楽しく日々を過ごす予定です。

本町の良いところ、自慢するところ

水上スポーツや土手沿いのサイクリングなど、利根川を中心とした魅力的なアクティビティがあります。地元のコミュニティも温かく本町を特別な場所

にしています。

こうしたら、も一っと良くなる千代田町

公共交通機関の整備が課題だと思います。地域全体のアクセス性を高め、生活の質の向上が図れると、移住者や地域住民にとっても大きな利益になると思います。

移住を考える人に一言

是非一度、本町を訪れて、のどかな風景、利根川や土手沿い、河川敷の花火大会などの魅力を実感してもらいたいと思います。また、新しい商業施設なども進出し、町の未来に期待が持てます。



東部運動公園にはよく遊びに来ますよ



移住した方大募集

本町に移住した方を紹介します。自薦他薦問いません。ぜひご応募ください。▶ 議会事務局 TEL.86-7009

ちょうどいいね ちよだぐらし



移住・定住 詳しくはこちら

議会を傍聴しませんか？

次回の定例会は、**12月4日(月)～12月8日(金)**の予定です
 (一般質問は初日の午前9時からです)

お詫びと訂正
 千代田議会だより163号の2ページ特集記事において、お名前を間違えて表記しておりました。正しくは以下のとおりになります。
 「遠藤 陽生さん ⇨ グェン アンコアさん」
 関係者の方に深くお詫び申し上げます。

会議録は町のホームページからご覧になれます [千代田町議会](#)
 本号に取材協力いただきました皆様、ありがとうございます。

あなたの声で 議会が変わる

読んでもらえる議会だより「大河」を目指して、広報編集委員会が議会だよりの作成に取り組んでいます。これからも町民の声を聴き、大河で届けていきます。町内で議員のインタビューを見かけたら、ご協力よろしくお願いします。
あなたの声を
 ご意見 感想
 ほんなこども



議会広報編集委員会

- | | |
|-----------------|---------------|
| 委 委 委 委 委 委 | 副 委 員 |
| 員 員 員 員 員 員 | 長 長 |
| 金 橋 酒 橋 大 森 原 大 | 子 本 卷 本 谷 口 澤 |
| 浩 博 広 和 純 雅 成 | 二 之 明 一 哉 剛 樹 |

発行責任者
 議長 高橋 祐二



今号の表紙 ～始動!! ちよだecoパーク西～

「分別の事は私たち指導員に聞いてください。」令和5年5月に「ちよだecoパーク西」が総合保健福祉センター北側駐車場の東端にオープンしました。これにより東西に資源物の拠点回収所が整備されました。町全体でごみ減量化およびリサイクル率向上に励み、県内一番を目指しましょう。

議会だよりに掲載された写真を無料で差し上げます。詳しくは議会事務局まで ☎(86)7009